

11月開講コース 受講生募集 県立新潟テクノスクール NIIGATA PREFECTURE

〔DS〕介護員養成科<障害者向け>

《訓練目標》  
介護スキルを習得し、特別養護老人ホーム、デイサービス施設等で、介護・介護補助業務の「就職」を目指します。

《職業訓練の3本柱》  
公共職業訓練では、次の3つの指導を総合的にを行い、求職者の就職を支援します。  
① 教科指導（職業に必要な専門的な知識・技術の習得）  
② 生活指導（職業人に相応しい生活態度の涵養）  
③ 職業指導（就職・キャリア形成に係る助言）

募集期間 令和元年9月17日(火)～~~10月16日(水)~~ 募集延長10月21日(月)まで

定員 10名 (応募者が少ないときは、訓練を中止する場合があります。)

訓練期間 令和元年11月7日(木)～令和2年3月6日(金)

訓練時間 午前9:30～午後3:45 (6時限) ※土・日・祝日・冬期休暇(12/29～1/3)を除く。

取得資格 介護職員初任者研修課程修了証明書 (※受験は必須です)

受講料 無料 (ただし、教材費5,000円(税別)程度、及び職業訓練生総合保険の保険料3,600円、インフルエンザ予防接種代(3,000～5,000円程度。金額は病院によって異なります。)は自己負担です。)

研修形式 通学形式

受講条件 主に知的障害の求職者(発達障害者・精神障害者・身体障害者も対象)

その他 雇用保険受給者は、失業給付を受けながら受講できる場合があります。

雇用保険を受けられない方で公共職業安定所長の受講あっせんを受け、かつ、年収や世帯収入、世帯資産などによって、交付金を受け、かつ、年収や世帯収入、世帯資産等が一定要件に該当する場合、「訓練受講給付金」が支給されます。いずれの場合もハローワークの窓口にお尋ねください。

入校時、本人確認のため、免許証・健康保険証・年金手帳のいずれかを提示していただきます。

目的・対象者

目的: 新たな知識や技能を習得することで、希望する職種への就職の可能性を高めるため。

対象者: ハローワークで求職登録し、早期の再就職を目指す方

「障害者手帳」の交付等を受けている方及び医師から発達障害の診断を受けた方

注) 入校するには公共職業安定所長の受講あっせんが必要です。(詳しくは裏面をご覧ください。)

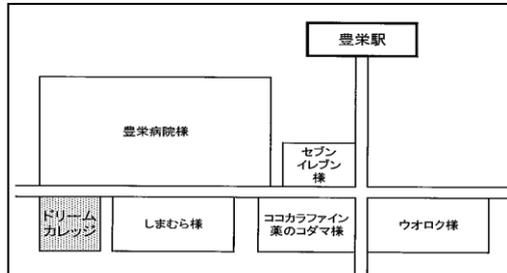
訓練実施場所

【講義・演習】社会福祉法人 愛宕福祉会 ドリームカレッジ

〒950-3327 新潟市北区石動2丁目2番地9 (白新線豊栄駅北口より徒歩10分)

【企業実習】外部の企業にて実習予定

電話: 025-278-3277 ※無料駐車場、駐輪場あり



《ご案内》  
説明会および体験見学会を開催します。  
【説明会】 9月27日(金) 会場: ハローワーク新発田 (9:00～11:00)  
10月2日(水) 会場: ハローワーク新津 (13:30～15:00)  
10月4日(金) 会場: ハローワーク新潟 (10:00～11:00)  
10月11日(金) 会場: ハローワーク新潟 (10:00～11:00)  
【体験見学会】 10月8日(火) 会場: ドリームカレッジ (14:00～15:30)  
※詳しくは新潟テクノスクールまでお問い合わせください。(裏面参照)

## ■ 訓練カリキュラム

普通学科	基礎的な職業能力講座	12	職業意識の啓発、コミュニケーションスキル向上、施設見学会など
	就職指導	8	ビジネスマナー、個別相談、職業講話など
	介護補助業務講座	10	パソコン基本操作、清掃練習、コミュニケーション力講座
	入校オリエンテーション	5	
	修了オリエンテーション	5	
訓練時間 小計①		40	
専門学科(選択学科)	職務の理解	18	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解
	介護における尊厳の保持・自立支援	12	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護
	介護の基本	12	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	18	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障害者自立支援制度及びその他制度
	介護におけるコミュニケーション技術	12	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション
	老化の理解	12	老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴、高齢者と健康
	認知症の理解	12	認知症を取巻く環境、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うことからの変化と日常生活、家族への支援
	障害の理解	6	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害などの基礎知識、家族の心理、かかり支援の理解
	中間まとめ	6	各教科のまとめと単元テストの実施
	最終まとめ	24	評価、テスト対策
	振り返り	10	就業への備えと研修終了後における継続的な研修
修了評価及び復習	2	筆記試験1時間(100点満点で70点以上を合格、不合格者には再試験)、残り1時間は復習	
訓練時間 小計②		144	
専門実技(選択実技)	基本知識の学習	18	介護の基本的な考え方、介護に関するところのしくみの基礎的理解、介護に関するからだのしくみの基礎的理解
	生活支援技術の学習	108	生活と家事、快適な居住環境整備と介護、整容、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠に関したところからからだのしくみと自立に向けた介護、看取り
	生活支援技術演習	30	介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習
	実習前指導	6	オリエンテーション、実習の心得
	体験実習	6	高齢者デイサービスセンターまたは障害者支援施設での体験実習
	企業(施設)実習	120	特別養護老人ホームやデイサービスセンターなどでのDS実習
	訓練時間 小計③		288
訓練時間 合計 ①+②+③			472

## ■ 応募手続

<b>募集期間</b>	令和元年9月17日(火) から <del>10月16日(水)</del> まで
<b>応募書類</b>	<p>① <b>入校申込書</b> (ハローワークにあります) <b>募集延長10月21日(月)まで</b></p> <p>撮影6か月以内の顔写真(35mm×45mm以内)を貼付してください。</p> <p>② <b>返信用封筒</b> (合否結果通知用)</p> <p>長3型(120mm×235mm)の表面に郵便番号、住所及び氏名を記入し、 94円切手を貼付してください。</p>
<b>提出先</b>	募集期間内に居住地を管轄するハローワーク

## ■ 受講者の決定

職業相談における訓練受講の必要性(希望職種との適合性、経験・知識・資格等)、就職活動状況、職業訓練受講歴、テクノスクールが行う選考試験結果を総合的に判断し決定します。

なお、選考試験は、下記のとおりです。

・日	時	令和元年10月23日(水) 午前9:30~(受付開始:午前9:15)
・会場		新潟県立新潟テクノスクール (新潟市中央区鏡西1-11-2) 事前の案内は致しませんので、直接上記選考会場にお集まりください。
・内容		簡単な質問シート記入及び面接試験15分程度 (受験者多数の場合、午後までかかる場合もあります。)
・所持品		筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル)

※ 結果の通知は、選考試験実施のおおむね10日以内に発送します。

お問い合わせは…

新潟県立新潟テクノスクール 開発援助課 (電話:025-247-7361)

〒950-0915 新潟市中央区鏡西1-11-2

